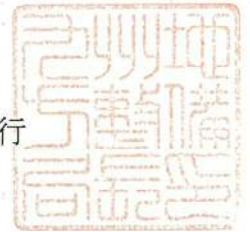


国九整企画第 147 号
平成 30 年 2 月 22 日

下関市長 前田 晋太郎 様

国土交通省 九州地方整備局長
増田 博行



直轄事業の事業計画等(下関市関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局における、平成30年度政府予算案に関する地方負担を求める事業計画等のうち下関市関連分について、別紙のとおり通知します。

平成30年度 下関市における事業計画(H30.2)(港湾関係[直轄])

港湾整備事業、海岸事業

港名	プロジェクト名	全体事業費 (億円)	平成29年度当初 (百万円)		平成29年度 事業内容	平成30年度予定 事業内容(注)	平成30年度 事業進捗見込 (注)	備考
			負担基本額	負担額				
下関港	下関港新港地区国際物流ターミナル整備事業	314	100	45	泊地(-12m)	泊地(-12m)	- ~ 3億円程度	H30年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
下関港	下関港予防保全事業	9	150	68	岸壁(-12m)(改良)	岸壁(-12m)(改良)	- ~ 5億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
下関港海岸	下関港海岸直轄海岸保全施設整備事業	182	1,032	344	護岸、護岸(改良)、胸壁、陸間、水門	護岸、護岸(改良)、胸壁、陸間、水門	6 ~ 17億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
計			1,282	457				

(注)H30年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更される可能性があります。

※「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

※今後、事業箇所を追加する場合があります。